



経堂バプテスト教会

教会短信

2016年10月9日

No. 70

牧師 間瀬 善彦

東京農業大学を卒業された方が「さつまいも」を箱いっぱい送って下さいました。彼は大学卒業後、こちらの会社に入社され、勤めておられました。この度実家に帰られて、農業を継がれたのです。大学で男声コーラスに入れ、練習場所として経堂教会を使われていたことがご縁で、わたしたちと親しくなりました。こんなに立派なさつまいもを育て上げるまでには、大変な労力がいったことでしょう。わたしの実家も農家でしたので、作物を育て上げる苦労は並大抵でないことがわかります。まさにわが子を育てるように慈しみ、愛情を注いで育てられたのだと思います。

わたしたち人間も神からわが子のように愛情を受け、慈しんで生かされているのです。聖書に次のようにあります。「わたしたちは神の作品であって、良い行いをするように、キリスト・イエスにあって造られたのである」(エペソ 2 章 10 節)。わたしたち人間は、良い行いをするようにと、神(イエス・キリスト)によって造られた最高の作品なのです。なぜ最高の作品なのかと言いますと、神が1人1人を愛して大切に育ててくださっているからです。ところが、人間は良い行いをするどころか、神に背いて悪い行いをするようになってしまいました。人間は神によって造られた者でありますから、神に喜ばれる者とならなければならないのですが、そうならなかったのです。

聖書に「『実のならないいちじくの木』のたとえ」があります。ある人がぶどう園にいちじくの木を植えておいたのですが、3年たっても実がならないので切り倒そうとします。ところ、園丁(庭師)が「ご主人様、今年もこのままにしておいてください。木の周りを掘って、肥しをやってみます。そうすれば、来年は実がなるかもしれません。もしそれでもだめなら、切り倒してください」(ルカ 13 章 8-9 節)と言って執り成したのです。これはわたしたちのことをたとえて言っているのです。神は良いものとしてわたしたちを造られたのに、わたしたちはその期待に反してしまいました。神の期待に反して、実のならないわたしたちは切り倒されても仕方がないのです。しかし、待ってください、と言って執り成して下さるお方によって、今日も命が与えられ、生かされているのです。この執り成して下さるお方というのは、神の御子イエス・キリストです。イエス・キリストは御自分を犠牲にし、わたしたちの身代わりに十字架について死ぬことにより、わたしたちのために罪の執り成しをして下さったのです。イエス・キリストの執り成しによって今日も生かされておることを感謝いたしましょう。

小さなリース

空高く、雲を眺めると秋を感じます。風も秋の風が吹きます。静かに秋の訪れを感じる今日この頃です。

クリスチャンのわたしは、この季節になると、...「今年のクリスマスはどのような劇がいいかなア」と、もうクリスマスのことを考えます。それはクリスマスの祝会の時に教会の人たちと小さな劇やペープサートをします。そしてクリスマス祝会に来てくださった方がたに披露いたします。昨年のクリスマスときは「**ちいさなリース**」というペープサートをしました。とても心に残る物語でした。ご紹介をさせていただきます。

ルーマニアで本当にあったことをもとにしたお話です。

この国にとっても恐ろしい将軍がいました。「おれは一番偉いんだ」と言って、威張っていました。将軍は自分の気に食わない人を探し出しては、牢屋に投げ込んでしまうのです。毎日たくさんの人が牢屋に連れて行かれました。

お父さんもお母さんも将軍に連れて行かれて死んでしまった、1人の小さな女の子がいました。この女の子は将軍のことが大嫌いでした。でも、ある日お父さんとお母さんが言っていたことを思い出したのです。「**あなたの敵を愛しなさい**」と。

それから女の子は来る日も来る日も将軍の家に、花の小さなリースを持っていくのです。将軍は怒って、「誰だ、おれんちの家の前に花を置くやつは」と言います。それでも、女の子は来る日も来る日も将軍の家にお花を持っていきます。

人から優しくされたり、お花などもらったことのない将軍は、だんだん幸せな気持ちになりました。将軍はこのような気持ちになったのは初めてでした。「おれはなんて悪い人間だったんだ」と思うようになりました。これからは人を幸せにするために生きようと改心しました。それからこの国はとても平和な国になったということです。

わたしはこの本にとっても感動しました。敵とかいう存在はわたしにはいませんけれど、嫌いな人や苦手な人はいます。そのような人にただ嫌いな人、苦手な人と思うのではなく、愛する努力をしようと思いました。

今年のクリスマスの祝会の時も、何か心に残る劇を教会の人たちとしたいと思います。12月にご案内いたします。どうぞ皆さんおいでください。



聖書を読んでみたいけど、むずかしそうだから……。いえいえ、聖書って意外と楽しいんですよ。とりあえず、旧約聖書の講座を聴いてみませんか。参加無料です。

簡単！聖書講座

10月30日（日）

10:30 開始

経堂バプテスト教会

住所：〒156-0053 東京都世田谷区桜 1-64-30

電話：03-3427-2352

URL：http://www.geocities.jp/kyodo_baptist/



講師：

小林 洋一

西南大学名誉教授



聖書を学ぶ会

- 牧師から詳しく聖書を学びます。
- 讃美歌も歌い楽しい会です。

毎週火曜日 午後1時30分～2時30分

聖書研究・祈り会

- 静かな夕べに聖書を学びます。
- 共に祈り合います。

毎週水曜日 午後7時30分～8時30分

教会学校（幼児科）

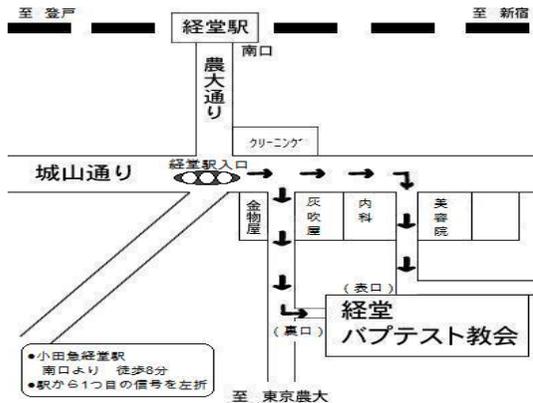
- かわいい讃美歌を歌って、聖書のやさしいお話を聞きます。お祈りもします。

毎週日曜日 午前10時～10時20分

教会学校（成人科）

- 礼拝の中で、牧師のお話を聞いて、感想や意見を述べ合います。わからないところは質問もできます。

毎週日曜日 礼拝後



経堂バプテスト教会

牧師 間瀬 善彦

〒156-0053 世田谷区桜1 - 64 - 30

03 - 3427 - 2352

当教会はプロテスタント教会です。エホバの証人、モルモン教、統一協会などとは異なります。